

様式第14号（第11条関係）

【記入例】

(1) 少量危険物貯蔵届出書
指定可燃物取扱い

		(2) ○○年○○月○○日		
(3) 千曲坂城消防本部消防長 様		届出者 住 所 千曲市大字○○番地○号 (電話○○○ - ○○○○) 氏 名 消防 太郎 ㊞		
貯蔵又は取扱いの場所	所 在 地	(5) 千曲市大字○○番地○号		
	名 称	(6) ○○○クリーニング店		
類・品名及び最大数量	類	品 名	最大貯藏数量	一日最大取扱数量
	(7)	(7)	(7)	(7)
貯蔵又は取扱方法の概要	(8) 地下タンクから1階ボイラー室のサービスタンクに供給し、暖房用ボイラーで消費する。			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要	(9) 建物1階東側のボイラー室にサービスタンク(容量○○ℓ)を設置する。※別添参照			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	(10) ABC粉末消火器 10型 1本			
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	(11) ○○年○○月○○日			
その他必要な事項	(12) サービスタンク新設による新規取扱い。 標識、掲示板を設置する。			
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にしてください。
- 2 届出事項に変更した場合は、すみやかに届け出してください。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入してください。
- 4 裏面に構造設備明細及び貯蔵又は取扱い場所の案内図等を記入し、必要とする関係図書を添付してください。
- 5 ※印の欄は、記入しないでください。

構造設備明細書

基礎・据付方法の概要		コンクリート基礎にボルトで固定		
タンクの構造等	形状	横置き円筒型	常圧、加圧の別	常圧
	寸法	○○×○○	材質、板厚	鋼材 2ミリ
	通気管	種別等 メッシュ付き	安全装置	種別等 安全弁等
流出防止措置の概要		タンク周囲に防油堤を設置		
配管の材質、防腐食措置の概要		粉体塗装		
標識・掲示板の概要		「火気厳禁」「少量危険物」等の掲示板		
貯蔵取扱場所の配置、案内図				

少量危険物・指定可燃物 貯蔵取扱い届出書の記入要領

項目	記 入 要 領
(1) 届出種別	届出区分に応じ不要な方を抹消線で抹消してください。
(2) 年 月 日	届出日を記入してください。和暦での記入をお願いします。
(3) 宛 先	宛先は消防長となります。
(4) 届 出 者	貯蔵取扱いをしようとする者の住所、氏名、電話番号を記入して押印してください。法人にあっては法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入して押印してください。住所や所在地については都道府県からの記入をお願いします。
(5) 地名地番	貯蔵取扱いをする場所の地名地番を記入してください。
(6) 名 称	貯蔵取扱いをする場所の名称を記入してください。 略称は使用しないでください。 (例) 「株式会社〇〇〇〇工場」 「〇〇〇銀行 〇〇〇支店」
(7) 類 ・ 品 名 及 び 最 大 数 量	消防法別表に定められている類、品名を記入し品名には(〇〇〇)として物品名も記入してください。 貯蔵又は取扱い物品の最大貯蔵数量、一日最大取扱い数量を記入してください。 (例) 第四類 第二石油類(灯油) 〇〇〇〇ℓ 〇〇〇ℓ
(8) 貯蔵又は取扱い 方 法 の 概 要	貯蔵又は取扱い方法の概要を具体的に記入してください。
(9) 貯蔵又は取扱い 場 所 の 位 置 、 構 造 及 び 設 備 の 概 要	貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要を具体的に記入してください。 設備の仕様書等がある場合は「※別紙参照」とし仕様書等を添付してください。
(10) 消防用設備等の 概 要	設置する消防用設備等の種類と数量を記入してください。
(11) 貯蔵又は取扱いの 開 始 予 定 期 日 又 は 期 間	貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間を記入する。 和暦での記入をお願いします。
(12) その他の必要な事項	新規なのか変更なのかを確認して記入してください。 (例) 貯蔵物品及び取扱量変更の為標識、掲示板等の必要事項を記入してください。
その他注意事項	正副の2通を届出してください。 同一場所で複数の少量危険物を貯蔵取扱う場合は、少量危険物ごとに正副の2通を届出してください。 添付書類として付近見取図、配置図、平面図、仕様書等を添付してください。